

平成 1 5 年度

当初予算案の概要

秋 田 市

目 次

ページ

平成15年度当初予算案の概要について	1
一般会計歳入・歳出の内訳	2
平成15年度の主な事業	
「環境と調和し快適に暮らす緑豊かなまち」づくり	3
「豊かで夢と希望を持って生きる活力あるまち」づくり	11
「安心して健康に過ごす助け合いのまち」づくり	16
「可能性を伸ばし生きがいを持てる文化のまち」づくり	23
「自ら考え主体となって参加する開かれたまち」づくり	27
緊急課題への取り組み（再掲）	30
参 考 資 料	
会計別一覧表	33
一般会計予算総括表	34
一般会計予算性質別分類表	36

平成 1 5 年度当初予算案の概要について

平成 1 5 年度は、長引く景気低迷により、国、地方ともに税収の落ち込みが予想され、地方財政計画においても地方交付税が縮減されるなど、過去最大規模の財源不足が見込まれる状況となっております。

こうした限られた財源の中で、行政サービス水準を維持しつつ、事業の緊急性や有効性を精査しながら新たな事業の展開を図ったものであります。

その中でも特に、緊急課題である「経済・雇用対策」、「保育所入所待機児童の解消および少子化・子育て支援対策」、「高齢者や在宅介護の総合支援対策」の 3 分野にかかる施策や事業について重点的に取り組みました。

- 「経済・雇用対策」
 - ・ 新たな雇用の受け皿となる企業誘致や新規雇用の創出
- 「保育所入所待機児童の解消および少子化・子育て支援対策」
 - ・ 子育てにかかる経済的負担の軽減や保育施設等の充実
- 「高齢者や在宅介護の総合支援対策」
 - ・ 高齢者施設の整備や在宅介護等にかかる支援の充実

当初予算の規模

(1) 一般会計 1 , 0 5 7 億 6 , 7 0 0 万円 (前年当初予算対比 0 . 3 %)

(2) 特別会計 6 7 5 億 3 , 6 2 0 万円 (前年当初予算対比 2 . 0 %)

(3) 企業会計 4 3 6 億 7 , 9 5 6 万円 (前年当初予算対比 2 . 2 %)

(4) 全会計合計 2 , 1 6 9 億 8 , 2 7 6 万円 (前年当初予算対比 0 . 3 %)

一般会計歳入・歳出の内訳

(単位：千円)

区 分		15年度当初	14年度当初	増減率
歳 入	市 税	40,866,337	42,611,110	4.1
	譲 与 税 等	5,808,043	6,661,778	12.8
	地 方 交 付 税	17,507,000	18,357,000	4.6
	繰 入 (財 調 他)	3,253,198	3,154,080	3.1
	市 債	14,177,700	11,646,600	21.7
	一 般 債	7,950,300	8,173,600	2.7
	臨 時 財 政 対 策 債	6,227,400	3,473,000	79.3
	繰 越 金	1	1	0.0
	そ の 他	24,154,721	23,005,431	5.0
	合 計	105,767,000	105,436,000	0.3
歳 出	人 件 費	22,219,410	22,437,972	1.0
	扶 助 費	17,139,852	15,688,814	9.2
	投 資 的 経 費	13,792,600	14,328,449	3.7
	(うち単独事業)	(9,326,030)	(9,458,260)	(1.4)
	公 債 費	14,008,399	13,796,694	1.5
	繰 出 金	7,173,218	7,282,873	1.5
	そ の 他	31,433,521	31,901,198	1.5
	合 計	105,767,000	105,436,000	0.3

平成15年度の主な事業

「環境と調和し快適に暮らす緑豊かなまち」づくり

(単位：千円)

- | | | |
|---|--|---------|
| 1 | [新] 秋田駅東自転車等駐車場新築事業(市民生活部)
(仮称)拠点センターの16年7月オープンに合わせ、隣接する場所に自転車等駐車場を新築する。
・鉄骨一部3階建
・建築面積 1,303m ²
・延床面積 2,642m ²
・自転車収容台数 2,600台 | 411,300 |
| | | |
| 2 | 住居表示整備事業(市民生活部)
寺内地区2,000世帯の住居表示整備を行い、飯島地区1,500世帯の住居表示整備の準備事業を行う。 | 27,551 |
| | | |
| 3 | [新] 自然環境保全経費(環境部)
(仮称)秋田市自然環境保全条例の周知や自然環境保全行政の推進体制を整備するとともに、市民協働による自然環境回復・創出モデル事業を行う。
・新条例周知用パンフレット作成
・自然環境回復・創出モデル事業
(秋大医学部前の本道プロムナード地区の自然回復・創出) | 10,703 |
| | | |
| 4 | [新] 環境都市推進事業(環境部)
市民との協働による環境にやさしいまちづくりを推進するため、他に誇れる自然環境資源の発見などを目的とした体験型環境イベントや市民が取り組みやすい環境マネジメントシステム(秋田市版ISO)の構築をめざす。
・体験型環境イベント「(仮称)旭川エコ&クリンウォーク」の開催
・地域環境資源の掘り起こしフォトコンテスト
・秋田市版市民ISOの構築
(環境部庁舎及び向浜事業所ISO14001認証取得) | 10,000 |
| | | |
| 5 | 生ごみリサイクル事業(環境部)
ごみ減量やリサイクルの意識啓発を図るために家庭用生ごみ処理機の導入を奨励する。
・家庭用生ごみ処理機購入補助(60基、購入費の1/2、限度額25,000円) | 1,606 |

6	地域環境活動推進事業（環境部） 町内会、市民団体、商店・事業所が主体となって、環境美化、ごみ減量など環境活動を行なう組織（環境活動地区協議会）の設置を促進し、その活動を支援する。 ・地区協議会助成（9地区）	895
7	ごみ減量啓発事業（環境部） ごみの減量や発生抑制に関する啓発を行うことにより、市民の意識向上を図る。 ・事業内容 市民向け啓発パンフレット作成 エコグッズ配付（環境イベント等）	998
8	〔新〕粗大ごみ破碎施設整備事業（環境部） 老朽化した既存の粗大ごみ処理施設を4カ年計画で更新する。 ・事業期間 平成15～18年度 ・15年度事業 地質調査、基本計画、アセス、整備計画書提出	16,831
9	最終処分場整備事業（環境部） 遮水シートを敷設した埋立地の新設並びに既存排水処理施設の改造により、最終処分場の埋立容量と排水処理能力の拡大を図る。 ・事業期間 平成13～15年度 ・埋立施設の整備 埋立面積 1.34ha 埋立容量 93,000% ・排水処理施設の整備 高度処理施設（砂ろ過）、浸出水調整槽、浸出水前処理施設、除鉄施設の増設等	781,682
10	南秋地区可燃ごみ処理経費（環境部） 南秋地区7町村の可燃ごみについて、緊急避難措置として受け入れる。 ・平成15年度計画予想ごみ排出量 約9,947t	28,397
11	幹線道路整備事業（建設部） 幹線道路としての連続性確保により、中心部の交通渋滞緩和と地域間の速達性を図る。 ・飯島金足線（下新城工区・飯島工区） ・南部中央線（仁井田工区・茨島工区）	1,291,000

- | | | |
|----|---|---------|
| 12 | <p>交差点改良事業（建設部）</p> <p>渋滞交差点に隅切り及び付加車線を設け、交通流改善と安全性の向上を図る。</p> <p>・柳原新田茨島線・古川添交差点（調査・測量・設計）</p> | 5,000 |
| 13 | <p>人にやさしい歩道づくり事業（建設部）</p> <p>長寿者、障害者を含むすべての人が、より安全で快適に通行できるよう歩行者空間の整備を図る。</p> <p>・大町旭南線 530m</p> | 28,770 |
| 14 | <p>除排雪関係経費（建設部）</p> <p>冬期における地域の社会経済活動と生活環境の保全のため、安全で円滑な道路交通の確保を図る。</p> | 400,000 |
| 15 | <p>〔新〕土崎駅東西歩道橋改修事業（建設部）</p> <p>通路部屋根を全面改修し、通行者の快適性と施設の延命化を図る。</p> <p>・土崎駅東西歩道橋 L = 49.6m A = 301m²</p> | 76,000 |
| 16 | <p>歩道消融雪設備整備事業〔雪みち計画〕（建設部）</p> <p>冬期の安全で快適な歩行者空間を確保するため、無散水消融雪施設を設置し、歩道のネットワーク化を図る。</p> <p>・川尻広面線 257m</p> <p>・事業期間 平成12～15年度</p> | 40,713 |
| 17 | <p>電線共同溝整備事業（建設部）</p> <p>安全で快適な通行空間の確保、都市災害の防止、情報通信ネットワークの信頼性及び都市景観の向上を図る。</p> <p>・川尻広面線 257m</p> <p>・事業期間 平成12～15年度</p> | 140,640 |
| 18 | <p>準用河川宝川改修事業（建設部）</p> <p>下北手地区の浸水被害解消のため、宝川の流下能力を向上させ洪水及び災害の防止をはかる。</p> <p>・築堤護岸工、排水樋管工</p> | 87,000 |

- | | | |
|----|--|---------|
| 19 | <p>普通河川古川改修事業（建設部）</p> <p>水田、畑地が開発され市街化が進む仁井田地区を流れる古川の流下能力を向上させ、下流部の洪水及び災害の防止を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・築堤護岸工、分流樋門工 | 79,000 |
| 20 | <p>〔新〕橋りょう整備事業（建設部）</p> <p>地域間の交通及び災害時の緊急路確保のため、老朽化が著しく幅員が狭い橋りょうや、耐荷力・耐震性の劣る橋りょうの架け替え、並びに新設整備を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新屋桜橋（調査・測量・設計） | 12,000 |
| 21 | <p>牛島清水町市営住宅建設事業（3号棟）（建設部）</p> <p>昭和40年度築造の牛島清水町市営住宅の建替を計画的に実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設規模 中層耐火構造 4階建（一部3階建）1棟42戸 ・事業期間 平成15～16年度 ・総事業費 860,185千円 | 263,512 |
| 22 | <p>地方バス路線維持対策経費（都市開発部）</p> <p>輸送人員の減少により運行維持が困難なバス路線を抱える乗合バス事業者に対して助成する。</p> | 150,000 |
| 23 | <p>〔新〕バス交通総合改善事業（都市開発部）</p> <p>バス交通の総合的な改善（サービスやシステム等の改善）を図るための研究に着手する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バス交通に関する研究会の開催 | 1,000 |
| 24 | <p>都市景観形成事業（都市開発部）</p> <p>都市景観地区指定に向けた調査を行うとともに、都市景観賞を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市景観地区指定に向けた調査 ・川反地区の景観向上（景観整備への助成、植栽プランター設置） ・都市景観賞の実施 ・違反広告物の指導、除却 | 11,217 |

- | | | |
|----|--|-----------|
| 25 | 秋田駅周辺地区まちづくり総合支援事業（都市開発部）
（仮称）拠点センターとＪＲ敷地との間に位置する空閑地（４ｍ×１０６ｍ）
を、公開空地として整備する。
・電線地中化工事
・雨水管布設工事
・下層路盤工事 | 36,000 |
| | | |
| 26 | （仮称）拠点センター整備事業（都市開発部）
平成16年７月のオープンに向けて本体工事の事業推進を図るほか、
拠点センターと「ぽぽろード」を結ぶ駅東人工地盤の建設を行う。
・本体整備工事
・駅東人工地盤の建設
・供用部分等における建物管理計画の策定 | 1,451,000 |
| | | |
| 27 | 街路事業（都市開発部）
安全で利便性の高い幹線道路ネットワークの整備を図り、交通渋滞
の緩和などに努める。
・整備路線 土崎駅前線（土崎駅前広場含む）、秋田環状線（築山地区）、
新屋十軒町線（築山地区）、手形東通線（東通地区） | 774,500 |
| | | |
| 28 | [新]都市緑化推進計画策定経費（都市開発部）
快適な生活の基本となる緑豊かな住み良い都市環境を創造するため
都市緑化の推進計画を策定する。 | 1,000 |
| | | |
| 29 | 近隣公園整備事業（都市開発部）
市民に身近な公園として、光沼近隣公園と広面近隣公園の整備等を行
う。 | 182,368 |
| | | |
| 30 | 千秋公園整備事業（都市開発部）
中心市街地にあり、秋田の顔として古くから市民に憩いの場として
親しまれてきた千秋公園において、継続して自然ゾーンの整備や桜の
樹勢回復を実施する。 | 25,000 |

- 31 太平山リゾート公園整備事業（都市開発部） 130,320
 市民開放型・市民福祉型のシビック・リゾートとして、市民に親しまれる施設の充実を図るため、グラウンドゴルフ場を完成させるとともに、中心施設となる花公園の整備を継続して実施する。
 ・グラウンドゴルフ場 約2.8ha、4コース32ホール、休憩所、駐車場
 ・花公園 30ha（エントランス部6.5ha、センターガーデン2.0ha、ピクニックの森3.0ha、景観緑地18.5ha）
- 32 都市緑化推進事業（都市開発部） 8,012
 生垣奨励苗木の配布や緑地協定に伴う苗木の配布による緑化普及事業の啓蒙を図るとともに、保存樹について、育成保護などの維持管理を行う。
 ・生垣奨励苗木 1,140本
 ・緑地協定用苗木 180本
 ・保存樹 965本および樹林33,702m²
- 33 花のあるまちづくり事業（都市開発部） 29,539
 緑化推進のため、花苗植栽プランター設置、花壇植栽管理および市民に花苗を提供するとともに、花と緑の相談所を開設する。
 ・山王大通り、中央通り、千秋公園、大森山公園、八橋運動公園、平和公園
 ・花苗植栽プランター 669個
 ・花苗 春花壇苗 131,000株
 夏秋花壇苗 158,000株
 球根 6,000球
- 34 [新]住宅マスタープラン推進事業（都市開発部） 126
 本市の住宅政策を総合的に推進するための指針である「新秋田市住宅マスタープラン」に基づき、住宅のバリアフリー化および耐震診断の促進を図るための情報提供を行う。
 ・住宅のバリアフリー化、耐震診断支援に関するパンフレット作成
- 35 秋田駅東第三地区土地区画整理事業（都市開発部） 690,000
 ・地区面積 45.5ha
 ・事業期間 平成5～24年度
 ・総事業費 約423億円
 ・15年度事業 道路築造、建物移転、用地取得等

- 36 秋田駅西北地区土地区画整理事業（都市開発部） 160,000
- ・地区面積 5.8ha
 - ・事業期間 平成6～19年度
 - ・総事業費 約131億円
 - ・15年度事業 道路築造、建物移転等
- 37 秋田駅東拠点地区土地区画整理事業（都市開発部） 746,000
- ・地区面積 10.3ha
 - ・事業期間 平成7～16年度
 - ・総事業費 約57億円
 - ・15年度事業 道路築造、整地工事、工作物等移転
- 38 [新] 市民の森造成事業（農林部） 67,869
- 森とのふれあいや林業体験・記念植樹などが自由にできる場を市民に提供するため、浜田森林総合公園に隣接する森林を「市民の森」として整備する。
- ・15年度事業

施設整備	駐車場	A = 5,000m ² 、作業路	L=470m
ゾーン整備	記念樹の森地拵	A = 2.0ha	
	常陸の森地拵	A = 3.0ha	
 - ・全体計画

施設整備	管理施設	駐車場、作業路、歩道等一式
	休憩施設	あづまや、ベンチ等一式
ゾーン整備	記念樹の森、常陸の森、林業体験の森	
	自然の森、秋田杉の森	
- 39 [新] 松くい虫防除薬剤交付事業（農林部） 300
- 由緒ある松並木や町内沿線の景観を松くい虫被害から守るため、共同防除を実施する町内会等に薬剤を交付する。
- ・交付対象 10町内
 - ・交付薬剤量 1町内当たり5,000mlまで
- 40 森林病虫害等防除事業（農林部） 59,357
- 松くい虫の被害により枯れた松を伐倒処理するとともに、薬剤散布を行い、被害の拡大防止と生活環境の保全を図る。
- ・伐倒駆除 2,230%
 - ・地上薬剤散布 42ha
 - ・枯損木調査 市内一円

41	施設改良事業（水道局） 災害に強くより安全な施設づくりをめざして、基幹施設である取水 浄水、送水、配水施設の整備を行う。 ・手形山配水池築造工事 ・仁井田浄水場中央監視設備更新 ・駅東幹線布設工事 φ600 130m	1,579,000
42	管渠建設事業（下水道部） 下水道の整備を行い、浸水の防除、汚水の排除による生活環境の改 善及び公共用水域の水質保全を図る。 ・補助事業 汚水 2 幹線 520m 面整備L=3,225m 雨水 2 幹線 350m 面整備L= 114m ・単独事業 汚水 面整備 L=24,817m	4,307,000
43	上北手東部農業集落排水事業（農林部） 農業用排水の水質及び農村生活環境を改善するため、農業集落排 水施設の整備を実施する。 ・上北手東部地区（受益戸数98戸、380人） ・事業期間 平成13～16年度 ・全体事業費 808,115千円 ・15年度事業 管路工 L = 1,395m 処理施設機械・電気・場内整備工事	338,000
44	〔新〕下北手中央農業集落排水事業（農林部） 農業集落排水施設を整備するための調査設計を実施する。 ・下北手中央地区（受益戸数226戸、810人）	4,000
45	〔新〕電子自治体推進事業（企画調整部）【再掲P28】	428
46	住民基本台帳ネットワークシステム構築経費（市民生活部）【再掲P29】	17,204
47	各種証明書自動発行システム導入事業（市民生活部）【再掲P29】	23,858

「豊かで夢と希望を持って生きる活力あるまち」づくり

- | | | |
|------|--|-----------|
| 1 | 中小企業金融対策事業（商工部）
中小企業の経営基盤強化のため長期・低利の融資あっせんを行う。
信用保証料の料率増に対応し、支援を強化する。
・信用保証料 年率 1 % → 1.27 % (平均) (信用保証料は全額市負担) | 3,176,595 |
|
 | | |
| 2 | 商店街空き店舗対策事業（商工部）
空き店舗への入居に関する賃借料や改装費用の一部を助成する。
・継続 8 店舗
・新規 6 店舗 | 9,473 |
|
 | | |
| 3 | 商店街共同施設設置事業（商工部）
商店街が実施する共同施設設置に対して補助を行う。
・商店街の街路灯 1 商店街（街路灯新設10基、改修10基）
・市民市場の共同施設 教室・会議室、調理教室の新設 | 6,600 |
|
 | | |
| 4 | 観光宣伝・受入体制整備事業（商工部）
韓国からの観光客の誘致を図るため、誘客・受入体制の充実を図る。
・観光 P R ビデオ
・市内観光サインにハングル文字を追加 | 7,219 |
|
 | | |
| 5 | 中小製造業設備投資促進資金融資事業（商工部）
工場等の新規設備投資を対象とした長期低利の融資あっせんを行う
とともに、本市の工業団地を取得する者に用地取得資金の融資あっせんを行う。
中小製造業設備資金
・融資枠 500,000千円
・貸付限度額 100,000千円
・貸付利率 年2.9%（うち年2.0%を市が利子補給）
・返済期間 7 年以内（据置期間 1 年以内含む）
中小企業用地取得資金
・融資枠 272,155千円
・貸付限度額 100,000千円
・貸付利率 年2.9%（新規創業や新分野へ進出する企業に対しては、当初 3 年間、年2.0%を市が利子補給）
・返済期間 10年以内（据置期間 1 年以内含む） | 466,807 |

6	チャレンジオフィスあきた運営経費（商工部） 「チャレンジオフィスあきた」に入居する新規創業者等に、通信インフラ等の整備された創業支援室を低料金で提供することにより、起業化を促進し、企業活動の活性化、新たなビジネスチャンスの創出を図る。	78,128
7	〔新〕チャレンジオフィスあきた入居者支援経費（商工部） チャレンジオフィスあきた入居者のニーズに即した各種支援を行うため、インキュベーション・マネジャーを中心にソフト面での支援の充実を図る。	18,589
8	〔新〕企業用地貸付事業（商工部） 西部工業団地に誘致決定した、コールセンター業務を行うプレステージ・インターナショナル社に対して用地を貸付する。	479,902
9	労働者福祉対策事業（商工部） 勤労者の生活の安定を図るため、生活資金貸付に係る資金運用を円滑にするため預託する。	160,000
10	高齢者就業機会確保事業費補助金（商工部） 高齢者の就業機会の促進を図り、高齢者の福祉の増進に資することを目的とした（社）秋田市シルバー人材センターの事業運営を支援する。	12,000
11	高校生インターンシップ事業（商工部） 市内高校生を対象に面接等職業講習を行い、職業意識の向上を図るとともに就職活動の円滑化を図る。	8,154
12	就業支援事業（商工部） 雇用相談窓口を設置し、求人情報の提供・就職相談を実施するとともに、学卒未就職者および非自発的失業者の中高齢者を対象に、就業技能講習を実施する。 ・就職相談 市庁舎内に雇用相談窓口を設置 ・就業技能講習 パソコン講習 4 回 ホームヘルパー 2 級養成講習 2 回	15,593

- | | | |
|----|--|---------|
| 13 | 貿易産業振興事業（商工部）
貿易関連産業の振興を図る。
・秋田港国際化促進事業
・個別訪問型ポートセールス事業
・貿易関連産業活性化事業
・[新]「秋田市貿易振興ビジョン」見直し経費 | 2,959 |
| | | |
| 14 | [新]輸出入品販路拡大事業（商工部）
秋田港を利用して輸出入された商品の展示・販売等を行う（仮称）
貿易フェアを実施し、輸出入品の販路の拡大を図る。
・実施時期 7月～11月 | 500 |
| | | |
| 15 | 動物園施設整備事業（商工部）
新しい動物展示手法を採用した安全で魅力的な動物園を目指し、老朽化した猛獣舎の改修や小動物舎のリフォーム工事を実施する。
・大型ネコ科展示舎整備工事
・小動物舎改修（リフォーム事業） | 212,162 |
| | | |
| 16 | [新]動物園開園30周年記念事業（商工部）
大森山動物園開園30周年を市民と共に祝う。 | 2,286 |
| | | |
| 17 | 担い手育成対策事業（農林部）
農地の流動化の促進、認定農業者・新規就農者等の担い手の確保・育成のための各種事業を推進する。
農用地利用集積特別対策事業
[新]新規就農支援活動事業
・新規就農に必要な知識や技術の習得を行う農業研修受講者を支援 | 6,758 |
| | | |
| 18 | 土地利用型農業活性化対策事業（農林部）
生産調整目標面積の確実な達成と、転作作物の団地化を推進し、水田農業経営の安定を図る。
・望ましい「秋田の水田農業」確立事業 | 44,159 |
| | | |
| 19 | 土地利用型農業生産振興事業（農林部）
「売れる米づくり」を推進するため、防除適期を的確に捉えた均一散布体制を整備する。
・[新]無人ヘリコプター導入に対する助成 1機
・[新]オペレーター資格取得に対する助成 4人 | 7,032 |

- | | | |
|----|---|-------|
| 20 | 園芸作物生産振興事業（農林部）
野菜・花き等の生産施設の整備に対する助成や生産体制の強化により、都市型複合経営の確立を図る。
・パイプハウス7棟、附帯設備導入に対する助成 | 3,921 |
| 21 | 園芸作物流通対策事業（農林部）
共選共販出荷体制を強化するため奨励金を交付する。 | 7,132 |
| 22 | 地域特産品調査経費（農林部）
市内産農畜水産物を創意と工夫により特産品化するため「秋田市地域特産品調査検討委員会」での調査検討、消費者との意見交換、生産者へのアプローチ、加工品試作、商品リサーチ、マーケティング等を行う。 | 791 |
| 23 | 〔新〕地産地消推進事業（農林部）
市内産農産物を消費者へ提供する多様な販路の確保、学校給食への供給促進、生産者と消費者の相互理解に努め、地産地消を推進する。 | 1,000 |
| 24 | 〔新〕大豆種子緊急確保対策事業（農林部）
異常気象等により平年収穫量の30%以上の減収となった大豆作経営安定対策加入契約者を対象に、大豆種子の購入費に助成し、優良大豆の再生産を支援する。
・被害対象面積（減収率換算） 116ha
・被害対象面積の必要種子量 5.8 t | 1,890 |
| 25 | 畜産物生産振興流通対策事業（農林部）
肉用繁殖牛の導入や家畜伝染病予防接種および獣医師巡回等へ助成し、畜産経営の安定化を図るとともに、堆肥処理施設整備を支援する。
・簡易堆肥舎設置に対する助成（1棟、150m ² ） | 4,876 |
| 26 | 沿岸漁業振興対策事業（農林部）
ガザミ種苗の放流を行うことにより、水産資源の維持増殖を図る。 | 828 |

- 27 かんがい排水事業（農林部） 20,200
 農業生産性の向上と水害防止機能の強化並びに農業用水の安定的確保を図る。
 ・排水路 下北手梨平地区 L = 145m
- 28 農道整備・舗装事業（農林部） 26,650
 農業生産性の向上と生活環境の改善による定住条件の整備を図る。
 ・整備（下新城槻ノ木地区、L = 250m）
 ・舗装（豊岩豊巻地区他3地区、L = 900m）
- 29 [新] 森林情報整備事業（農林部） 26,156
 森林資源情報や林業施設整備状況をデジタルデータ化し、民有林振興の適切な施策展開を図る。
 ・森林情報 森林面積 約19,500ha
 森林小班 約26,000箇所
 ・林業施設 林道 106km（38路線）
 作業道 73km（80路線）
 ・市有地、林道敷地 550筆
- 30 [新] 民有林振興対策事業（間伐補助）（農林部） 1,402
 良質材の生産と公益的機能の向上のため、間伐の実施に対し経費の一部を市が嵩上げ補助し、一層の間伐促進を図る。
 ・事業対象面積 110ha
 ・経費負担割合 国51%、県17%、市7%、受益者25%
- 31 林道舗装事業（農林部） 33,787
 林道の機能向上及び利便性や林業従事者の就労環境の改善を図るため、林道の舗装を行う。
 ・「小山線」総延長 L=2,562m
 ・測量設計 L=2,562m
 ・舗装 L= 854m
- 32 森林整備地域活動支援事業（農林部） 16,500
 森林施業計画の実施を促進するため、森林の現況調査、歩道整備等の地域活動に対して交付金を交付する。
 ・事業対象面積 1,650ha

「安心して健康にすごす助け合いのまち」づくり

- | | | |
|---|---|--------|
| 1 | [新] 地域防災計画修正経費（総務部）
国・県の防災計画との整合を図るとともに、5年に一度の見直しを行う。 | 5,370 |
| | | |
| 2 | [新] 自主防災組織結成等促進強化事業（総務部）
専任の指導者を活用し、自主防災組織結成促進と育成強化を図る。 | 36,651 |
| | | |
| 3 | 人間ドック保健事業（市民生活部）
35歳以上老人保険適用前までの国民健康保険加入者が人間ドックを受診するときは、その受診料の7割相当額を助成する。
・助成人数を950人から100人増やし、1,050人に受診定員枠を拡大 | 28,770 |
| | | |
| 4 | [新] 消費者ほっと・ねっと整備事業（市民生活部）
年々増加する消費者相談業務に対し、専門的知識を持った相談員を増員して対応する。また、多様化する相談業務に迅速・的確に対応できるよう関係機関の横断的な連携・強化を図り、新たな消費者被害救済体制を構築する。
・相談員研修
・セーフティネット構築準備 | 337 |
| | | |
| 5 | 地域福祉計画策定経費（福祉保健部）
地域福祉計画書の作成。また、小学校区単位で研修会を開催し、地域福祉推進リーダーを養成するとともに、地域住民へ地域福祉の理念等の浸透を図る。 | 8,964 |

6 高齢者支援対策（福祉保健部）	844,568
(1) 高齢者施設の充実、整備	419,318
ケアハウス創設（継続）	
・設置者 社会福祉法人 はまなす会	
・建設地 土崎港中央三丁目4番40号	
・定員 50人	
・開所予定 平成16年1月	
老人デイサービスセンター、在宅介護支援センター	
およびヘルパーステーション（継続）	
・設置者 社会福祉法人 晃和会	
・建設地 （仮称）拠点センター内	
・定員 30人	
・開所予定 平成16年7月	
〔新〕ショートステイ用居室の整備	
・設置者 社会福祉法人 秋田中央福社会	
・建設地 下新城笠岡字川向28（特別養護老人ホーム金寿園に増設）	
・定員 20人増（2人→22人）	
・開所予定 平成16年4月	
(2) 在宅高齢者の支援強化、在宅サービス利用促進対策	190,219
利用者のニーズに合ったサービスを選択できるようケアマネジャーへの支援や市民への情報提供を行う。	
生活支援ハウス運営事業	
介護予防・地域支え合い事業	
・新規事業所4カ所に委託	
在宅介護支援センター運営事業	
・新規1カ所開設	
〔新〕ケアマネジャー活動支援事業	
・ケアマネジメントリーダーを活用したケアマネジャー研修会の開催	
〔新〕居宅介護住宅改修適正化事業	
・介護保険の住宅改修工事事例集の作成・配布	
〔新〕在宅サービス利用促進事業	
・介護サービスのわかりやすい利用方法を掲載したパンフレットの配布	
ホームヘルプサービス低所得利用者負担軽減対策事業	
(3) 家族介護サポート対策	47,017
在宅での介護を支援するため、在宅で生活する要介護者を介護する家族のリフレッシュと経済的負担の軽減を図る。	
〔新〕在宅介護支援事業	
・対象者 要介護4・5で保険料1～3段階の高齢者を在宅で介護している世帯	
・助成内容 月額3,000円の秋田市共通商品券を支給	
・事業年度 平成15～17年度	
家族介護者交流事業	
家族介護用品支給事業	
家族介護慰労事業	

- (4) 元気な高齢者への支援策 188,014
 高齢者の社会参加と生きがいづくりを支援する。
 高齢者バス優遇乗車助成事業
 いきいき長寿祝い事業
 老人クラブ補助事業
 ・新たにニュースポーツ講習会の開催、社会奉仕活動費を強化

7 障害者支援対策（福祉保健部） 2,529,730

- (1) 支援費制度の円滑な施行に向けた対策 2,156,709
 障害者福祉サービスの新たな利用システムである支援費制度の円滑な施行を図るため、従来のサービス量を確保するとともに、定員増や新たなサービスの提供を行う。
 身体障害者居宅介護支援費
 障害児者居宅介護支援費
 身体障害者デイサービス支援費
 ・ほくと（定員15人→20人） 定員 5 人増
 ・〔新〕ワークセンター（平成15年 6 月実施予定） 定員 5 人
 ・〔新〕いずみ（相互利用）（平成15年 4 月実施予定） 定員 5 人
 知的障害者デイサービス支援費
 ・ふきのとう（定員15人→19人） 定員 4 人増
 身体障害者短期入所支援費
 障害児者短期入所支援費
 知的障害者地域生活援助支援費
 知的障害のある人が地域で暮らすことができるよう、居住の場の提供と必要な援助を行うグループホームの運営を支援する。
 ・〔新〕（仮称）にぎやか倶楽部（平成15年10月開設予定） 定員 4 人
 ・〔新〕（仮称）セルプハウス（平成15年10月開設予定） 定員 4 人
 〔新〕身体障害者特別措置経費
 〔新〕障害児者特別措置経費

- (2) 障害者施設の充実・整備 55,444
 身体障害者デイサービスセンター（継続）の整備を実施する。
 ・設置者 社会福祉法人 晃和会
 ・建設地 （仮称）拠点センター内
 ・定員 15人
 ・開所予定 平成16年 7 月

(3) 在宅障害者の地域生活の支援強化

317,577

〔新〕知的障害者生活支援事業

自立能力のある知的障害者を支援するため、知的障害者生活支援センターを設置し、生活・就労全般について生活支援ワーカーによる相談や助言を行う。

・委託先 社会福祉法人 いずみ会

・実施時期 平成15年10月

在宅障害児者生活支援事業

新規にケアマネジャーを配置し、支援費制度における相談体制を強化する。

・身体障害者生活支援事業

・在宅障害児者地域生活支援事業

障害者交通費補助事業（福祉保健部・保健所）

・身体、知的、精神障害者

障害者社会参加促進事業

・手話奉仕員養成

・自動車免許取得・自動車改造費助成

・スポーツ大会開催

身体障害者訪問入浴サービス事業

民間小規模作業所・小規模通所授産施設運営費補助事業

・〔新〕秋田いなほ会福祉授産所（平成15年10月法定化）

知的障害者就労環境支援事業

身体障害者生活環境改善事業

・昇降機を新たに補助対象品目に追加

〔新〕障害児放課後等対策事業

就労等で保護者が昼間家庭にいない養護学校在学中の児童生徒に対し、放課後や長期休業期間中の生活を支援する。

・実施場所 栗田養護学校

8 安心できる老人・福祉医療、介護保険制度の確保（福祉保健部）

44,517,559

福祉医療費給付事業

乳幼児、重度心身障害（児）者、高齢身体障害者、母子・父子家庭の児童等を対象に医療費の自己負担分を助成し、健康保持と生活の安定を図る。

・15年度受給者数 24,159人（見込）

老人保健医療事業

・15年度受給者数 38,690人（見込）

介護保険事業

・15年度要介護・要支援認定者数 11,346人（見込）

9	少子化・保育所入所待機児童解消対策（福祉保健部）	3,557,747
(1)	保育所入所待機児童解消のための受入拡大、認定保育施設の機能強化 保育所入所の待機児童を解消するため、認可保育所の定員を増員する。さらに、保育料算定見直しに伴う増収額を保育所入所待機児童対策に振り向ける。 認可保育所定員拡大 ・ごしよの保育園（定員90人→120人） 定員30人増 ・[新]あきたチャイルド園（平成15年4月認可） 定員90人 認定保育施設助成事業 ・[新]くれよんハウス、こぐま保育園、こまどり幼稚園附属保育園、エンジェルハウスかつひらを認定 ・保護者負担軽減補助金、施設運営改善補助金の増額 認定保育施設低年齢児受入拡大事業 ・新規認定4施設で実施 公立保育所低年齢児受入拡大事業	3,041,750
(2)	少子化、子育て支援対策 少子化、子育て対策として以下の事業を引き続き実施する。さらに、保育料算定見直しに伴う増収額を母子・父子家庭の保育援助に振り向ける。 子育て総合センター、ファミリーサポートセンター運営事業 ・[新]男女共生の観点から、虐待やDV対応のための体制を整備 地域子育て支援ネットワーク推進事業 子育て支援対策事業 ・ママヘルプサービス事業 ・トワイライト事業 ・ショートステイ事業 ・休日保育事業 ・乳幼児健康支援一時預かり事業 特別保育事業 ・延長保育促進事業 ・障害児保育事業 ・一時保育事業 ・乳児保育促進事業 母子・父子家庭保育援助費 ・認定、認可外保育施設入所児童への補助上限額を引き上げ すこやか子育て支援事業 ・第3子以降の保育料を免除 ・[新]第1子の0歳児を新たに補助対象に追加	515,997
10	[新]健康秋田市21計画推進経費（保健所） 「健康秋田市21計画（仮称）」に基づく「健康づくり運動」を普及 ・啓発するとともに、「健康づくり」に対する個人の積極的な取り組みを促す。 ・健康づくりフォーラムの開催等	1,000

- 11 老人保健事業（健康診査）（保健所） 356,282
生活習慣病（がん、脳卒中、心臓病、高血圧、糖尿病、骨粗鬆症等）
の予防および早期発見、早期治療のため健康診査を実施する。
・[新] 40歳と50歳の女性を対象に骨粗鬆症検診を実施
・基本健康診査、各種がん検診、胸部総合検診、歯周疾患検診の実施
- 12 老人保健事業（健康相談等）（保健所） 6,321
健康教育、健康相談、訪問指導を実施するほか、老人医療対象者全
員と40歳以上の希望者へ健康手帳を交付する。
・[新] 骨粗鬆症検診の事後指導として健康教育を実施
- 13 乳幼児健康診査事業（保健所） 78,009
乳幼児の健全な発育・発達のため健康診査を行い、疾病や発達異常
の早期発見および適切な保健指導を実施する。
・4か月児、7か月児、10か月児、1歳6か月児、3歳児健康診査
および2歳児歯科健康診査
- 14 妊産婦保健事業（保健所） 66,182
妊婦健診および保健指導を必要とする妊産婦、新生児に対する訪問
指導を実施する。
・[新] 妊婦に対しC型肝炎等の感染症検査および歯科健診を実施
- 15 難病患者等居宅生活支援事業（保健所） 352
難病患者等が居宅において日常生活ができるよう、難病患者等の家
庭に対してホームヘルパーを派遣し、入浴などの介護や掃除などの家
事サービスを提供し、難病患者等の福祉の増進を図る。
- 16 精神障害者小規模作業所育成事業（保健所） 10,392
精神障害者の作業訓練および生活指導を行う精神障害者小規模作
業所を新設する。既存の「のぞみ共同作業所」についても運営形態を
変更し、共に公設で実施する。（運営委託先 地域家族会秋田けやき会）
[新] 南浜共同作業所(仮称)
・所在地 新屋南浜町7番10号
・事業開始 平成15年4月予定
・定員 20人
のぞみ共同作業所
・所在地 八橋南一丁目8番2号 秋田市老人福祉センター内
・定員 20人

- | | | |
|----|---|---------|
| 17 | <p>予防接種事業（保健所）</p> <p>予防接種法に基づき、感染症を予防するため予防接種を実施する。
 なお、風しん予防接種は昭和54年4月2日～昭和62年10月1日に生まれた者を接種対象とした経過措置が平成15年9月30日で終了するため接種日数を3日に増やし、未接種者の接種機会を設ける。
 ・風しん予防接種 所要経費 1,229千円</p> | 248,299 |
| | | |
| 18 | <p>緊急消防援助隊整備経費（消防本部）</p> <p>増加著しくかつ複雑・多様化する救助事案への迅速・的確な対応と地震等大規模災害時の緊急消防援助隊としての車両および資機材の整備を図るため、老朽化した秋田救助工作車を最新型に更新する。</p> | 90,870 |
| | | |
| 19 | <p>救急業務メディカルコントロール体制構築事業（消防本部）</p> <p>救急業務を円滑にするためプレホスピタルケアに係る諸課題について協議するとともに、救急救命士等に対する指示・指導・助言、事後検証、再教育等のメディカルコントロール体制を構築し、地域の救命率の向上を図る。</p> | 2,910 |
| | | |
| 20 | <p>消防団員服制整備経費（消防本部）</p> <p>消防団の活性化対策と併せ、団員の災害現場での安全性の確保と活動性を向上させるため、現行の作業服を消防団員服制基準に準じた活動服に更新する。</p> | 4,312 |
| | | |
| 21 | <p>〔新〕高度医療機器整備事業（市立病院）</p> <p>高度医療に対する市民の医療ニーズに応えるため、医療機器の整備を計画的に進める。
 ・リニアック（がん放射線治療機器）及びMRI（磁気共鳴画像診断装置）の更新</p> | 420,000 |

「可能性を伸ばし生きがいを持てる文化のまち」づくり

- 1 秋田市史編さん事業（企画調整部） 49,941
秋田市における歴史・文化に関する資料収集を行い、これを正しく記録し、市民の郷土に対する理解と誇りを高める。また、収集資料を市民共有の財産として保存、活用を図る。
・先史・古代通史編、近現代 通史編の刊行

- 2 実習棟改修事業（秋田公立美術工芸短期大学） 47,410
実習内容の変化に合わせより効率的な利活用を図るため、B棟の改修を実施し教育環境を整える。
・建築工事
・機械設備工事
・電気設備工事

- 3 [新] 短期大学附属図書館資料データベース整備事業 11,939
（秋田公立美術工芸短期大学）
大学・研究所の図書館が共同使用する国立情報学研究所のNACSISデータベースに未登録の資料を整備・登録し、資料情報の充実を図る。

- 4 [新] 「総合的な学習の時間」支援事業（教育委員会） 35,415
学習指導要領における児童生徒の「生きる力」を育成するため、「総合的な学習の時間」に係る体験学習等への支援を拡充する。
・1校当たり15万円および1学級当たり3万円

- 5 中学校増改築等事業「山王中学校」（教育委員会） 949,105
老朽化の著しい校舎および体育館等を全面改築する。
・事業年度 平成15～16年度（継続費設定）
・施設規模 校舎棟 約7,400m²
体育館 約1,500m²
武道場 約 450m²

- 6 小中学校耐震補強等事業（教育委員会） 145,982
校舎等の安全性をより高めるため、耐震診断を実施し、補強工事等を行う。
・耐震診断 中通小、広面小、太平小、下新城小、下北手小、明德小
大住小、旭南小、泉中
・耐震補強 港北小、秋田西中

- 7 すくうる・コミュニティ21事業（教育委員会） 4,374
 第2・第4土曜日および翌日の日曜日に小学校の特別教室を地域に開放する。川尻小に加え、新たに御所野小でも実施する。
- 8 私学振興助成事業（教育委員会） 31,985
 私立幼稚園や私立学校の振興を図るため、各協会を通し助成する。
 また、秋田太陽幼稚園および秋田経済法科大学附属幼稚園の園舎一部改築工事に助成する。
- 9 [新] 中学校交流推進事業（教育委員会） 1,004
 文化的活動の活性化と学校間交流を推進する「中学校文化フェスティバル」および自ら企画した活動を全校で実践するための会議として「中学生サミット」を開催する。
 ・中学校文化フェスティバル 11月1日（土）文化会館（予定）
 ・中学生サミット 各校代表者会議 5月（予定）
 講演会 8月（予定）
- 10 文化振興関係団体支援事業（教育委員会） 11,500
 市民の文化活動を支援するため、文化関係団体等へ補助金を交付する。また、建都400年に向けたプレイベントとして、郷土創作オペラ公演およびユネスコ無形文化財能楽指定記念公演に補助金を交付する。
- 11 史跡秋田城跡保存・整備事業（教育委員会） 146,157
 史跡秋田城跡を市民の郷土学習の場として整備する。
 ・発掘調査 大畑地区1,200㎡、鵜ノ木地区100㎡
 ・土地公有化 4,973㎡の購入
 ・環境整備 鵜ノ木東地区の土地造成、雨池整備
 ・政庁整備 政庁域の忠魂碑等4基の移動
- 12 旧金子家住宅復元整備事業（教育委員会） 205,740
 江戸時代後期の典型的な商家としての姿を残す旧金子家住宅の用地購入および復元整備工事を実施する。
 ・事業期間 平成15～16年度

- 13 地蔵田遺跡環境整備事業（教育委員会） 21,442
日本初の木柵で囲まれた弥生時代の集落跡である「地蔵田遺跡」について、市民とともに復元を進め、史跡公園として整備する。
・ 竪穴住居（1軒）の復元、木柵の一部復元、盛土造成
- 14 [新] 鰻^{こてえ}絵調査報告書作成経費(教育委員会) 1,300
江戸時代末期から明治・大正期にかけて、土蔵の漆喰白壁に描かれた「鰻^{こてえ}絵」を実態調査し、調査報告書を作成する。
- 15 平成19年秋田国体準備経費（教育委員会） 56,552
秋田わか杉国体における本市開催競技の円滑な運営を期し、準備を進めるとともに、新たに、秋田市国民体育大会運営基金を設置する。
- 16 八橋運動公園整備事業（教育委員会） 844,661
秋田わか杉国体に向け、八橋運動公園全体のリニューアルを継続する。
・ 事業内容 （仮称）多目的グラウンド整備、（仮称）芝生広場・クレイ球技場整備、球技場メインスタンド改修、硬式野球場改修等
・ 事業期間 平成14～17年度
・ 全体事業費 約32億円
・ 15年度事業 （仮称）多目的グラウンド整備工事
球技場メインスタンド改修工事
テニスコート夜間照明設備整備・観客席改修工事
硬式野球場耐震診断
- 17 放課後児童健全育成事業（教育委員会） 43,915
児童センターや民間施設で放課後児童の健全育成を行うため、父母の会などに運営を委託する。
・ 19クラブで新たに土曜日も開設
- 18 [新] 金足西児童館（仮称）建設事業（教育委員会） 65,237
金足西小学校区に児童館を新設する。
・ 建設地 秋田市金足大清水字大清水台（金足西小敷地内）
・ 構造 木造平屋建
・ 対象児童数 約180人

- 19 [新] 太平山自然学習センター整備・管理費（教育委員会） 399,796
 青少年自然文化ランド（仮称）の名称を太平山自然学習センターと定め、建設工事を継続し、8月にオープンする。
- ・施設概要 本館 事務室、食堂、浴室、宿泊室17室（定員188人）
 大屋根研修棟 大屋根広場、ワークショップ(60人対応)
 キャンプ場 6人用野外テント32張（定員192人）
 炊事棟 2棟
 ミュージアムトレイル 回遊散策路1周400m
 - ・利用対象 小中学校の教育活動を行う児童生徒および施設の学習目的（自然体験活動）に添った研修活動を行う一般市民
 - ・休館日 毎月第2、4月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日）
 年末年始
- 20 [新] 中央公民館等移転関係経費（教育委員会） 194,755
 中央公民館および女性学習センター等を大町の民間商業ビルに移転する。
- ・移転先 秋田ニューシティ5階（大町二丁目3番27号）
 - ・移転時期 11月1日（予定）
- 21 [新] 旧黒澤家住宅保存修理事業（教育委員会） 21,000
 旧黒澤家住宅を、歴史教材として活用保存するため、土蔵、米倉、木小屋の屋根全面葺替えおよび破損箇所等の修理を実施する。
- 22 文化会館改修事業（教育委員会） 123,400
 大ホール舞台機構操作盤および4階会議室系統・小ホール系統の空調設備の改修等を実施する。

「自ら考え主体となって参加する開かれたまち」づくり

- | | | |
|------|--|--------|
| 1 | 行政システム改革経費（総務部）
第3次行政改革大綱の適正な進行管理を行う。また行政評価システムの導入を進める。 | 17,900 |
|
 | | |
| 2 | 市民活動促進事業（企画調整部）
市民活動の促進に向けた施策の基本方針を策定する。また、市民活動団体のデータベースと市民活動希望者登録システムの構築等に向け、市民ニーズを把握するための市民アンケート調査を行う。 | 2,154 |
|
 | | |
| 3 | 秋田市建都400年記念事業関係経費（企画調整部）
初代秋田藩主佐竹義宣公が、現在の千秋公園に築いた久保田城に入城し、今日のまちづくりの礎を築いた1604年（慶長9年）から数えて400年となる平成16年に「秋田市建都400年記念事業」を実施するにあたり、実行委員会へ負担金を支出し、開催に向けた準備とプレイベント等を行う。
・広域的PR活動の展開やイベントカレンダー作成
・プレイベント実施
・民間主催事業に対する支援など | 51,131 |
|
 | | |
| 4 | 〔新〕市町合併関連経費（企画調整部）
河辺町・雄和町からの合併協議申し入れを受けて本市と両町で設置した任意合併協議会を運営するとともに、市町合併推進にかかる関連事業を行う。
・規約検討や協定項目洗い出しなど法定合併協議会の設置準備
・広報あきたに随時市町合併コーナーを設け、合併に関する啓発と情報提供
・合併後に想定されるまちの姿などについて、市民に対する説明会を開催 | 16,981 |

- | | | |
|---|--|--------|
| 5 | <p>国際化マスタープラン推進事業（企画調整部）</p> <p>「秋田市国際化マスタープラン」に基づき、市民主体の国際化を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・[新] 姉妹都市等交流に関する情報誌の発行や市民交流事業等を市民団体と連携して実施 ・蘭州市医療研修員受け入れ ・蘭州市とパッサウ市から芸術文化や武芸等に関する専門家を招へいし市民講座等を実施 ・蘭州市へ青年2名を派遣 ・[新] 蘭州市の青少年受け入れ ・[新] パッサウ市へ公式訪問団派遣など | 12,376 |
| 6 | <p>[新] 国連大学グローバルセミナー第2回東北セッション開催補助金（企画調整部）</p> <p>秋田市内を会場に、秋田大学をホスト校として開催される国連大学グローバルセミナー第2回東北セッションを支援する。なお、セミナーは「環境と地域開発」をテーマとし、開会式および基調講演は一般公開される。</p> | 300 |
| 7 | <p>男女共生推進事業（企画調整部）</p> <p>男女共生社会の実現に向けて、女性の人材養成と実効性のある意識啓発を図るため、以下の事業を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女共生推進会議の開催 ・行政学習会の開催 ・出張講座の実施 ・「しあわせ実感男女フォーラム」の開催 ・啓発資料の作成 ・[新] 教育分野への意識啓発 ・[新] 市民・職員を対象にした研修会の開催 | 5,853 |
| 8 | <p>[新] 市民公聴条例（仮称）調査等経費（企画調整部）</p> <p>柔軟に広く市民の意見を聴くための根拠として、政策形成過程等において市民の意見を反映させる一定のルール確立を目的とした市民公聴条例（仮称）の制定に向けて準備を進める。</p> | 758 |
| 9 | <p>[新] 電子自治体推進事業（企画調整部）</p> <p>電子自治体の実現にとって必須とされている電子申請や電子入札システムを運用する際の事務処理効率化のため、総合文書管理システムの導入について、調査研究を行う。</p> | 428 |

- 10 住民基本台帳ネットワークシステム構築経費（市民生活部） 17,204
「住民基本台帳ネットワーク」による住民票の広域交付事務等を開始する。
・平成15年8月住民票の広域交付開始
- 11 各種証明書自動発行システム導入事業（市民生活部） 23,858
行政サービスの向上と窓口事務の効率化を図るため、各種証明書の自動発行システムを導入する。
・対象 住民票・住民票記載事項証明書・印鑑証明書
- 12 まちあかり・ふれあい推進事業（市民生活部） 105,303
地域自治活動の活性化を図るため、町内自治活動助成金を交付するほか、電気料助成金や灯具交換、補修費助成金を交付することにより、町内会の負担軽減を図る。
・町内自治活動助成金 922町内会 104,360世帯 420施設
・街灯電気料助成金 電気料金の80%を助成
・灯具交換、補修費助成金 管理する街灯数に応じて助成
- 13 コミュニティセンター改修経費（冷房施設設置）（市民生活部） 31,624
東地区コミュニティセンターなど8地区のコミュニティセンターに冷房を設置する。
- 14 [新] 旭北地区コミュニティセンター（仮称）建設事業（市民生活部） 534,527
地域住民の自主的で健全な自治活動の振興を図るため、旭北地区コミュニティセンター(仮称)を大町地区に建設する。
・構造 RC造2階建て
・延床面積 1,000m²
・施設概要 和室（2室）、調理室（1室）、事務室（1室）
会議室（2室）、いこいスペース、多目的ホール
図書コーナー、その他（トイレ、器具庫、廊下等）
- 15 [新] 選挙公報発行経費（選挙管理委員会） 3,780
秋田市議会議員一般選挙において、候補者の政見等を広く市民に周知するとともに、公正な選挙を実現するため、選挙公報を発行する。

緊急課題への取り組み（再掲）

経済・雇用対策

新たな雇用の受け皿を確保するため、雇用吸収力の高い企業として、コールセンター業務を行う企業を誘致します。また、緊急雇用対策として緊急雇用創出特別基金事業により新規雇用を確保します。

1 西部工業団地に誘致決定した企業への用地貸付	479,902
2 緊急雇用対策として130人程度の新規雇用を創出	251,158

保育所入所待機児童の解消および少子化・子育て支援対策

保育所入所待機児童を解消するため、認可保育所の定員増を図ります。また、子育てにかかる経済的負担軽減のため、市の認定保育施設に対する助成を拡大するほか、母子・父子家庭への保育料援助を増額するとともに、第1子の0歳児の無料化を行います。

1 保育所入所待機児童解消のための受入拡大、認定保育施設の機能強化	3,041,750
(1) 認可保育所の定員増	
(2) 認定保育施設に対する補助金の増額、新たに4施設を認定。	
(3) 低年齢児の受入を新規認定4施設においても実施	
2 少子化、子育ての支援	515,997
(1) 子育て総合センター、ファミリーサポートセンターの運営	
(2) ショートステイや休日保育、乳幼児の一時預かり等の実施	
(3) 延長保育や障害児保育、乳児保育の定員増	
(4) 母子・父子家庭の児童が、認定・認可外保育施設へ入所する場合の補助上限額を引き上げ	
(5) 保育料無料の対象に、第1子の0歳児を新たに追加	

高齢者や在宅介護の総合支援対策

高齢者施設の整備や、利用者ニーズにあったサービスが選択できるようケアマネジャーへの支援や情報の提供を行うとともに、在宅で生活する要介護者を介護する家族への支援を充実します。

1	高齢者施設の充実・整備	419,318
	(1) ケアハウスの創設	
	(2) 老人デイサービスセンターの整備（拠点センター内）	
	(3) ショートステイ用居室の整備	
2	在宅高齢者の支援強化、在宅サービスの利用促進	190,219
	(1) 在宅介護支援センターを新規に1カ所開設	
	(2) ケアマネジャー研修会の開催	
	(3) 介護保険における住宅改修工事事例集の作成・配布	
	(4) 在宅介護サービスのわかりやすい利用方法を掲載したパンフレットの配布	
3	家族介護緊急サポート	39,213
	(1) 一定の要件を満たす高齢者を在宅で介護する世帯へ、秋田市共通商品券を支給	

会 計 別 一 覧 表

(単位:千円)

会 計 別		平成15年度 予 算 額	平成14年度 予 算 額	比較増減	増減率 (%)	備 考
一 般 会 計		105,767,000	105,436,000	331,000	0.3	
特 別 会 計	土 地 区 画 整 理 会 計	1,604,672	1,368,104	236,568	17.3	
	市 有 林 会 計	183,517	187,826	4,309	2.3	
	市 営 墓 地 会 計	40,082	42,478	2,396	5.6	
	中 央 卸 売 市 場 会 計	679,312	690,312	11,000	1.6	
	農 業 集 落 排 水 会 計	522,048	604,161	82,113	13.6	
	大 森 山 動 物 園 会 計	644,355	596,488	47,867	8.0	
	土 地 取 得 会 計	-	567,019	567,019	皆減	
	廃 棄 物 発 電 会 計	141,435	168,722	27,287	16.2	
	国 民 健 康 保 険 事 業 会 計	21,236,513	19,185,590	2,050,923	10.7	
	老 人 保 健 医 療 事 業 会 計	27,765,749	27,716,441	49,308	0.2	
	母 子 寡 婦 福 祉 資 金 貸 付 事 業 会 計	79,357	90,210	10,853	12.0	
	介 護 保 険 事 業 会 計 (保 険 事 業 勘 定)	14,639,162	14,922,551	283,389	1.9	
	同 上 (介 護 サービス事業勘定)	-	40,070	40,070	皆減	勘定廃止
	特別会計 計	67,536,202	66,179,972	1,356,230	2.0	
企 業 会 計	病 院 事 業 会 計	10,641,997	10,145,085	496,912	4.9	
	水 道 事 業 会 計	12,382,526	13,650,657	1,268,131	9.3	
	交 通 事 業 会 計	1,409,575	1,737,489	327,914	18.9	
	下 水 道 事 業 会 計	19,245,461	19,116,393	129,068	0.7	
	企業会計 計	43,679,559	44,649,624	970,065	2.2	
合 計		216,982,761	216,265,596	717,165	0.3	

一 般 会 計 予 算 総 括 表

歳 入 (単位:千円)

款	平成15年度		平成14年度		比較増減	増減率 (%)
	予 算 額	構成比 (%)	予 算 額	構成比 (%)		
市 税	40,866,337	38.6	42,611,110	40.4	1,744,773	4.1
地 方 譲 与 税	1,090,344	1.0	954,502	0.9	135,842	14.2
利 子 割 交 付 金	246,994	0.2	744,433	0.7	497,439	66.8
地 方 消 費 税	2,646,823	2.5	3,000,340	2.8	353,517	11.8
交 付 金						
ゴ ル フ 場	55,472	0.1	76,263	0.1	20,791	27.3
利 用 税 交 付 金						
自 動 車 取 得 税	287,240	0.3	340,001	0.3	52,761	15.5
交 付 金						
国 有 提 供 市	6,170	0.0	6,239	0.0	69	1.1
施 設 等 所 在 金						
助 成 交 付 金						
地 方 特 例	1,390,000	1.3	1,457,000	1.4	67,000	4.6
交 付 金						
地 方 交 付 税	17,507,000	16.6	18,357,000	17.4	850,000	4.6
交 通 安 全 対 策	85,000	0.1	83,000	0.1	2,000	2.4
特 別 交 付 金						
分 担 金 及 び	954,819	0.9	1,056,640	1.0	101,821	9.6
負 担 金						
使 用 料 及 び	2,224,556	2.1	2,160,662	2.1	63,894	3.0
手 数 料						
国 庫 支 出 金	13,103,041	12.4	12,190,706	11.6	912,335	7.5
県 支 出 金	2,771,453	2.6	2,392,280	2.3	379,173	15.8
財 産 収 入	317,505	0.3	658,062	0.6	340,557	51.8
寄 附 金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
繰 入 金	3,253,198	3.1	3,154,080	3.0	99,118	3.1
繰 越 金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
諸 収 入	4,783,346	4.5	4,547,080	4.3	236,266	5.2
市 債	14,177,700	13.4	11,646,600	11.0	2,531,100	21.7
歳 入 合 計	105,767,000	100.0	105,436,000	100.0	331,000	0.3

歳 出

(単位：千円)

款	平成15年度		平成14年度		比較増減	増減率 (%)
	予 算 額	構成比 (%)	予 算 額	構成比 (%)		
議 会 費	725,776	0.7	768,374	0.7	42,598	5.5
総 務 費	11,544,163	10.9	10,922,533	10.4	621,630	5.7
民 生 費	26,814,836	25.3	25,679,656	24.4	1,135,180	4.4
衛 生 費	9,271,210	8.8	9,960,851	9.4	689,641	6.9
労 働 費	497,746	0.5	701,343	0.7	203,597	29.0
農 林 水 産 業 費	1,281,259	1.2	1,331,506	1.3	50,247	3.8
商 工 費	5,113,235	4.8	4,539,022	4.3	574,213	12.7
土 木 費	19,796,276	18.7	18,846,668	17.9	949,608	5.0
消 防 費	3,131,284	3.0	3,147,695	3.0	16,411	0.5
教 育 費	13,413,004	12.7	15,416,030	14.5	2,003,026	13.0
災 害 復 旧 費	5	0.0	5	0.0	0	0.0
公 債 費	14,010,399	13.2	13,798,694	13.1	211,705	1.5
諸 支 出 金	87,807	0.1	273,623	0.3	185,816	67.9
予 備 費	80,000	0.1	50,000	0.0	30,000	60.0
歳 出 合 計	105,767,000	100.0	105,436,000	100.0	331,000	0.3

一般会計予算性質別分類表

(単位：千円)

区 分		平成15年度		平成14年度		比較増減	増減率 (%)
		予 算 額	構成比 (%)	予 算 額	構成比 (%)		
消費的 経費	人 件 費	22,219,410	21.0	22,437,972	21.3	218,562	1.0
	物 件 費	13,656,285	12.9	13,589,725	12.9	66,560	0.5
	維持補修費	1,459,138	1.4	1,548,031	1.5	88,893	5.7
	扶 助 費	17,139,852	16.2	15,688,814	14.9	1,451,038	9.2
	補 助 費 等	10,597,714	10.0	11,000,663	10.4	402,949	3.7
	計	65,072,399	61.5	64,265,205	61.0	807,194	1.3
投資的 経費	補 助 事 業	4,466,570	4.2	4,870,189	4.6	403,619	8.3
	単 独 事 業	8,529,758	8.1	8,831,084	8.4	301,326	3.4
	県 営 事 業 負 担 金	796,267	0.8	627,171	0.6	169,096	27.0
	災 害 復 旧 事 業	5	0.0	5	0.0	0	0.0
	計	13,792,600	13.1	14,328,449	13.6	535,849	3.7
公 債 費		14,008,399	13.3	13,796,694	13.1	211,705	1.5
積 立 金		781,753	0.7	788,172	0.7	6,419	0.8
投 資 及 び 出 資 金		1,102,926	1.0	1,065,130	1.0	37,796	3.5
貸 付 金		3,835,705	3.6	3,909,477	3.7	73,772	1.9
繰 出 金		7,173,218	6.8	7,282,873	6.9	109,655	1.5
歳 出 合 計		105,767,000	100.0	105,436,000	100.0	331,000	0.3